

月刊

# しでかし



2019

8月24日にリンキィディンクスタジオ吉祥寺 ORES S スタにて「マリアミカエルお披露目公演」が行われました。最近は大香さんと優里彩ちゃんに歌う機会が多いので、ユニットを作ろうではないかということで“マリアミカエル”が誕生したそう。 「まず1曲めは」と披露した曲が『Oh,YES』。斬新な曲と話題になっていると大香さん、ひたすら呪文のように♪ Oh,YES ♪と繰り返していきます。「何かの民謡かと思った」との優里彩ちゃんに、「これを唱歌と感じる優里彩ちゃんが好きです」と返す大香さん。2曲目は『カラー』。幻想的なイントロは、何かの儀式のようです(^;)。この曲は色を使った言葉が満載で、「青二才ってこの歌詞で知りました」と優里彩ちゃん。「日本語って面白いですね」と大香さん。当時は♪赤じゃ無い♪の意味がわからなかったとのことで、今は共産党？と思うとのこと。言葉によって解釈できるので面白いと感じたそう。続いて『金目でしょ!』『お酒を下さいませ』を優里彩ちゃんが熱唱。お酒はストレス発散になってるので、私の気持ちを代弁している曲だとか(^)。明日を聞き抜くために飲む!と力説します。“THE DUET”で歌っていたけれど、飲めないので説得力が無いと大香さん。ストレスは寝ることで解消するけれど忘れはしないので、お酒で発散できる人が羨ましいそう。『夢の旅』を披露して、「大香さんの歌で眠れる」と優里彩ちゃん。これには「寝て欲しくて歌ってるわけじゃないのであまり嬉しくない」と突っこまれます。「快適だから」とフォローしていましたが(^;)。『蒼い天使の糸』はいろいろな名前が出てきますが、吉成圭子さんが考えた名前らしい。『足をラップに』はレコーディングで鼻をつまんで歌ったと大香さん。それで音程がとれるのが凄いと感心する優里彩ちゃん。ちなみに大香さんが歌っていることを作曲者もわからなかったそう。こんな美しいサウンドを作ってくれたのにかなり衝撃もあったとか。「Skiはそのパターン多いですね」と突っこむ優里彩ちゃんに、「むくみも立派な悩みですからね」と返していましたが(^;)。ここからはアコースティックコーナーに突入します。準備の間は優里彩ちゃんの軽妙なトークで繋がります。楽器には触れてこなかったけれど唯一和太鼓をやっている、発表会が季節毎にあって精一杯頑張っていたそう。パフォーマンスでダンスの要素も入れて体力を大分消耗したらしい。ゲームセンターで“太鼓の達人”をして注目浴びたいと思ったけれど、そこまでは上達出来なかったとか。ギターの準備を終えて『雨に消えた初恋』を大香さんが弾き語り。本当はハモりたいけれど…と本音をチラリ(^;)。『革命なんて知らない』はお手製の歌詞カードを見ながら優里彩ちゃんが熱唱。「カラーを使って見やすくしようとして見づらくなる…」と自分で突っこんでいました。続いて新曲の『赤いダニの女の子』を披露。替え歌ですが「世界初でダニについて歌う」と大香さん。「リサーチしていないけれど…」とこちらもセルフツッコミを(^;)。『B・P・COOL』はなかなか息が合わずに最初のフレーズを繰り返します。ウクレレで作曲したと大香さん。「で、ギターで弾く…」と自分で突っこみます。一人で担いで来るのでウクレレは持ってこれなかったそう。時間も無くなってきて新曲の『夏休み』、カバー曲で『私は泣いています』を披露。最後にオマケで『ソラソラ令和音頭だよ』を披露します。感想では、「手書きの歌詞って不安要素の1つだなあ…」と優里彩ちゃん(^;)。最後の曲も新曲だけど「お祭りっぽい曲を作るのは難しい」と大香さん。次の公演が正式なデビューライブと紹介して、お披露目公演は終了しました。



優里彩・大香・愛里彩

引き続き「祝マリアミカエル デビューライブ」が行われました。実はクリスチャンネームがマリアだったと優里彩ちゃん。繋がりがあって嬉しいと語ります。幼稚園はキリスト系で賛美歌をたくさん歌っていたと美香さん。歌が好きで小学生になっても日曜に礼拝に通っていたそうだ。まずは『新元号に寄せて』『赤いダニの隙間』を披露。歌い終わってからの拍手に「戸惑いが感じられる」と美香さん(^^;)。続いて『B・P・COOL』『ソラソラ令和音頭だよ』を披露。『みかづき』は久しぶりです。近況は、外に出かける勢いが無くなって来たと言ったと優里彩ちゃん。本を読むのが好きでお酒も飲めるカフェバーがお勧めとのこと。雑念が消えて楽しめるそうだ。お酒は飲めないと美香さん。以前ステージで飲んだことがあるけれど 10 分くらいで可笑しくなったとか。「悪い大人たちに…」とつぶやきます(^^;)。美容院に行くのと前髪を作りたくなるとか。落ち着くので基本この長さらしい。現役の時はパツンだったと優里彩ちゃん。気合い入ると眉毛が太くなるとか。それが緊張のボーダーラインだそうで、太いと「落ち着いて」と言っして下さいとのこと(^^;)。『もっと もっと』『ニッポン』を披露してアコースティックは終了。二人でやらせていただいているけれど大人数でもやりたいと優里彩ちゃん。どちらかというダンスが好きなので踊りたくなるそうだ。生誕祭ではゲストに来る杏里ちゃんと一緒に歌わせてもらう機会があるので楽しみとのこと。「おねえさま～」と慕ってくれるので可愛いそうだ。『買える幸せ 買えない幸せ』を披露したあと、「夏らしいことしましたか？」と振られて、蟬が多くて格闘していると優里彩ちゃん。家に帰ってくると鳴いていて、大家さんに退かしてもらったとか。雰囲気ガラッと変えて、『恋(A-YA Ver.)』『Photograph』をしつとりと歌います。続いて『何故?なぜ?』『もう一度会いたい』『怠惰』と「寿隊」の曲を披露。“寿隊”の歌詞はややこしいけど可愛いと優里彩ちゃん。引き続き『華の乱』『生きた軌跡は天然化石』を披露。「“マリアミカエル”はどんなユニットでもおいで！」と美香さん。最後も盛り上がる曲で『時代はサーカスの象ののつて』『罰せられた放蕩者』を披露して終了します。時間が迫っているとのことでおまけは無いとのことでしたが、お客さんのロイントロに乗って『サンキュー』を披露。一瞬のおまけで締めくくり、「祝マリアミカエル デビューライブ」は終了しました。

ナマステ東京 吉祥寺店に場所を移して「暑気払いはスカッと爽やか」が行われました。ここからは愛里彩ちゃんも参加です。ここではスカッとしたことをリサーチ。蟬の話で、大家さんが2～3匹投げてくれて見ていてスカッとすると優里彩ちゃん。水族館に行ってイルカのショーを一番前で見たと美香さん。バッシュ〜ンと水をかぶって笑うしかなくてスカッとしたそうだ。一目惚れした洋服を買ったと愛里彩ちゃん。4着も買って財布の中身もスカッとしたようだ(^^;)。爽やかを感じたことでは、夏になってパクチー好きになったと優里彩ちゃん。体内から爽やかさを感じるそうだ。『ちびまる子ちゃん』を見て幸せになると美香さん。アイスの「スッパスギール」を食べて爽やかだったと愛里彩ちゃん。感想では、ご飯のみの参加ですみませんと愛里彩ちゃん。SKIの好きな楽曲聴いて懐かしみながら美香さんの歌で癒やされ、寿隊も聴けて大満足とのこと。ライブは新曲もあって楽しみにしていたと優里彩ちゃん。カレーはスパイスを入れすぎたけれど、辛くて美味しかったとのこと。現役の頃入る機会が無かったから寿隊の曲を歌わせてもらって良かったと美香さん。新曲はギリギリに出来たものもあったけれど披露できて、最後は美味しくお話ししながら食べられて良かったとのことでした。



愛里彩・美香・優里彩

8月25日に「真夏の動物園」が行われました。まずは井の頭恩賜公園 野外ステージ前に集合。参加メンバーは美香・優里彩・愛里彩の3名。予定されていた加藤祐奈ちゃんは体調不良で来れなくなったそう。急遽の参加で温かく迎え入れてくれて嬉しいと愛里彩ちゃん。今回は「松尾芭蕉になって俳句を考える」というテーマがあるとのこと。早速「蟬の声 それより綺麗 美香の声」と一句詠まれます(^)。散策をスタートしてすぐの売店でドリンクをゲットして井の頭自然文化園・水生物園に向かいます。まずはコールドックの前で一休み。ここで「美味しそう」と言っただけではいけません(^;)。水辺の小径の東屋に向かいご飯を…と思いましたが、先客が居てポラ撮影のみで移動します。水生物館を見学した後弁天門を出て御殿山に向かい撮影会を行います。愛里彩ちゃんを撮っていると何故かビールが飲みたいになりました(笑)。ご飯は動物園のベンチで食べようとのことで足早に歩きます。「一歩ずつ ご飯に近づく 嬉しいな」の一句が心に響いたようで、携帯にメモする愛里彩ちゃん(笑)。ベンチの席取りも張り切っていたようだ。ここでは好きな動物をリサーチ。「象に乗ったんですよ!」と愛里彩ちゃん。初めての海外旅行でタイに行って乗象したそう。キリンも顔の高さで見ることが出来て感動したそう。「やっぱり親しみのある犬」と美香さん。優里彩ちゃんはフクロウ。でも見ているだけで触れないそう。ここでイベントは終了…でしたが、「あ、俳句!」と気づく愛里彩ちゃん。さすが審査員長。結局優秀賞は最初の一句が選ばれました。吉祥寺第一ホテル B1F 東京ボウリングセンターに移動して「第1回 SKi のクール・ボウリング大会」が始まります。目標は120点で頑張ります!と優里彩ちゃん。「100は絶対に行く!」と愛里彩ちゃん。「いかなかったらバイキングでデザート無し!」と豪語します。120は超えたいと美香さん。でも最近スコアが落ち気味で不安な様子です。まずは団体戦からスタート。普通にゲームを行い、レーン毎の合計点数で順位を競います。最初の投球で7・10番ピンを残すと納豆スペシャルとして30点プラスされるとか。でも、こういう時にストライクが出てしまうものです。いきなり出して喜ぶ優里彩ちゃん。スタートダッシュは完璧でしたが後半はGちゃんを連発。残念ながら100を割ってしまいました。美香さんも1回ストライクを出しましたがスペアも1度だけ、愛里彩ちゃんはスペアが1回のみと不調でした。気を取り直して2回戦。こちらはガチの個人戦です。ここでも優里彩ちゃんがストライクスタート。スペアも3回ゲットで目標寸前まで行きました。美香さんも最後にストライクを出して「終わりよければすべてよし」かな? 愛里彩ちゃんは残念ながら今回もスペア1回のみで終わり、「100について何も言っていないよね」と同意を求めます(^;)。120の目標に1点足りなくて悔しいと優里彩ちゃん。次にリベンジしたいとのこと。詰めの甘いところがあったけれど、爪は生き残ったとオチは満点です(笑)。合計で100点超えたので…と愛里彩ちゃん(^;)。SKiを卒業してからボウリングをしてなくて久々だったとか。前は120いっていたのに…と美香さん。ボールの重さを軽くしたらあっちこっちに行ってしまったそう。成績は今一だったけれど楽しかったとのこと。最後はレストラン“パークストリート”に移動して「令和の夏もバイキング」がスタート。バイキングを美味しく戴きました。感想では、祐奈さんは残念でしたが8月最後のイベントを楽しく過ごさせていただいたと優里彩ちゃん。急遽の参加でしたがご飯を頂けて大満足と愛里彩ちゃん。楽しくお話ししながら最高の1日だったとのこと。朝から歩いたといえ食べ過ぎたと美香さん。バイキングは心は満たされるけれど食べちゃったあとの罪悪感があるとか、明日挽回したいとのことでした。



優里彩・愛里彩・美香

9月7日に「浴衣で深大寺」が行われました。まずは東京調布・深大寺の本堂付近に集合します。参加メンバーは美香さんと玉野ともえちゃん。浴衣姿がまぶしいです。今日は家から着てきたそうだ。早速ポラ写真をパシャリ(^)。偶然にもこの日は調布の花火大会が開催されるとのことで、周りにも浴衣姿の参拝客がいて溶け込んでいました。イベントがスタートするとまずは腹ごしらえで“鈴や”に向かいます。



ともえ・美香

お庭の席で浴衣姿が映えます。お腹も心も満たされると、向かいの鬼太郎茶屋で鬼太郎がお出迎え。誘われるように撮影スポットに向かいます。ここで美香さん十八番の「おい、鬼太郎！」が炸裂します(^)。でも、他のお客さんがいるからと少し控えめのトーンでした(^;)。ここから深大寺を散策。まずは延命観音へ向かい健康長寿のパワーを授かります。ここから坂を登って開山堂へ向かう途中に“玉乃屋”の看板を発見。すかさず玉ちゃんと一緒にパシャリとしました(笑)。開山堂に行く前に、神代植物公園入口付近で撮影会を行います。神々しい木々に囲まれて、笑顔が輝いていました。散策に戻り、開山堂で出世開運を祈願します。ここからは坂下り。玉のように転がって…は危険なので、ゆっくりと下ります。本堂付近を通り抜けて、山門付近で記念撮影して深大寺とはお別れです。福満橋で映える写真を収めてから、一休庵で焼き団子タイム。幸せそうにお団子を頬張ります。楽しい時間はあっという間で、お開きの時間となりました。



玉野ともえ

“深大寺そば きよし”に場所を移して「浴衣で飲食会」がスタート。お座敷でお蕎麦とお酒を頂きます。今回の浴衣は自前で、代々受け継がれている浴衣と玉ちゃん。それをお婆ちゃんが縫ってくれたそうだ。「私も親戚の方から頂きました」と美香さん。40年くらい前のものらしい。帯も年代を感じさせます。二人とも紺で落ち着いているとのことでした。感想では、久々に浴衣が着れたし、初めての場所で新しい発見があったと玉ちゃん。鬼太郎がここだと知ったらしい。こういうイベントは気楽で、自分を出せて良いとか。普段は出せなくて緊張すると喋る癖があるそうだ。たくさん歩いて、明日筋肉痛にならないように…と念じていました。お天気で良かったと美香さん。「ともえは晴れ女って聞いていて、無事に終わって良かった」とのこと。お蕎麦も美味しくて、最後に夏らしいことが出来たとまとめていました。



ともえ・美香



